

ファイト!

頑張れ! 銀次!!

夢をあきらめない気持ち、夢を追い続ける姿。そんな君にみんなが勇気付けられた。そして、常に目標を持ち、努力することの大切さを教わった。

打率10割を目指す!

「楽天 宇部銀次 捕手 盛岡中央高校」――。

10月3日、高校生を対象にしたドラフト会議で、テレビの画面から君の名前が聞こえてきた瞬間、小さな村が大きな喜びに沸いた。

抜群の打撃センスなどが評価され、東北楽天ゴールデンイーグルスから3巡目で指名された。

盛岡中央高校で開かれた記者会見で恩師の佐々木監督は「入学したところから高い志を持っていた。1球目から打つ積極的な打撃で10割を狙ってほしい」と激励。銀次君は「打率10割目指して頑張ります」と力強く答えた。

12月14日には、楽天が仙台市内のホテルで大学・社会人、高校生ドラフトで指名し



あきらめない気持ち

スポーツ少年団時代から口を目指し、誰よりも厳しい

た11選手の入団を発表した。銀次君は登録名が名前だけの「銀次」、背番号は67に決まり「楽天の銀次」が誕生した。

練習に耐え、誰よりも努力し、ひたすら野球に打ち込んできた。そして、たくさんの人に支えられ、一つ一つ壁を乗り越えてきた。

越えてきた。

甲子園出場は果たせなかったが、最後まであきらめないひたむきなプレーは、子ども

楽天から指名を受け同僚に肩車されガッツポーズをする銀次君。夢がかなった瞬間だった（写真提供/岩手日報社）

たち、そして村民に感動と勇気を与えてくれた。そんな君の姿から何事にも目標を持ち、あきらめないで努力することの大切さを学んだような気がする。

熱いエールを送ろう

「誰に一番感謝していますか?」と取材の移動中、車の中で聞いた。「一番は 아닙니다。みんなです」と銀次君はきっぱり。強い気持ちの中にも、常にみんなに感謝する謙虚な気持ちを持っている。

壁を乗り越えることができるかどうかは、自分自身の努力と、決してあきらめないという強い気持ちにかかっている

「誰に一番感謝していますか?」と取材の移動中、車の中で聞いた。「一番は 아닙니다。みんなです」と銀次君はきっぱり。強い気持ちの中にも、常にみんなに感謝する謙虚な気持ちを持っている。